

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年4月19日(2018.4.19)

【公表番号】特表2017-510357(P2017-510357A)

【公表日】平成29年4月13日(2017.4.13)

【年通号数】公開・登録公報2017-015

【出願番号】特願2016-559622(P2016-559622)

【国際特許分類】

A 6 1 B 8/14 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 8/14

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月7日(2018.3.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

自動構成検出のためのシステムであって、  
センサを含む医療装置と、  
前記医療装置の一部にコード化されるパターンであって、前記装置についての関連情報を記憶するように構成されるパターンと、  
前記センサを含む医療装置についての状態、識別、若しくは使用方法の少なくとも一つを決定するために前記関連情報を伝えるために前記パターンを読み取るように構成される、コネクタに結合されるリーダ装置と  
を有する、システム。

【請求項 2】

前記センサが超音波センサを含み、前記コネクタが前記超音波センサを超音波イメージング装置へ接続する、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記リーダがカメラ若しくはスキャナの少なくとも一つを含み、前記パターンがバーコードを含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記リーダがカメラを含み、前記パターンがカラーコーディングスキームを含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記リーダが導線を含み、前記パターンが前記導線によって連絡可能な導電性材料を含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記パターンが機械的特徴を含み、前記リーダが光学センサ若しくは機械的プローブの少なくとも一つを含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 7】

前記医療装置が針を含み、前記医療装置の一部が前記針のハブ上若しくはシャフト上に位置する、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 8】

前記医療装置についての状態、識別、若しくは使用方法の少なくとも一つが、装置のタ

イブ、装置のシリアルナンバー、装置の幾何学的構成、装置の有効期限、装置と使用するイメージングモード、若しくはセンサに対するキャリブレーションデータ、の一つ以上を含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記装置を識別するとアラート若しくはアクションがトリガされるように、装置の再利用情報、装置に対する画像設定、若しくは装置と関連するキャリブレーションデータのうち少なくとも一つを記憶するように構成されるメモリ構造をさらに有する、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 10】

前記パターンがエラーコード訂正のための冗長データを含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 11】

自動構成検出のためのシステムであって、  
超音波センサがその上に配置された針と、  
前記超音波センサを超音波イメージング装置へ結合するように構成されるコネクタと、  
前記針の一部にコード化されるパターンであって、前記針についての関連情報を記憶するように構成されるパターンと、  
前記パターンを読み取って前記関連情報を前記イメージング装置へ伝えるように構成される、前記コネクタに結合されるリーダ装置であって、前記関連情報は前記針及び／又はセンサの状態、識別、若しくは使用方法のうち一つを含む、リーダ装置と  
を有する、システム。

【請求項 12】

前記リーダが、カメラ若しくはスキャナであり前記パターンがバーコードを含むか、カメラであり前記パターンがカラーコーディングスキームを含むか、導線であり前記パターンが前記導線によって連絡可能な導電性材料を含むか、或いは光学センサ若しくは機械的プローブのうち一つであり前記パターンが機械的特徴を含むこと、のうち少なくとも一つを含む、請求項 11 に記載のシステム。

【請求項 13】

前記パターンが前記針のハブ上若しくはシャフト上に位置する、請求項 11 に記載のシステム。

【請求項 14】

前記針についての状態、識別、若しくは使用方法が、装置のタイプ、装置のシリアルナンバー、装置の幾何学的構成、装置の有効期限、装置と使用するイメージングモード、又はセンサに対するキャリブレーションデータ、のうち一つ以上を含む、請求項 11 に記載のシステム。

【請求項 15】

自動構成検出のための方法であって、  
医療装置の一部にコード化されるパターンを適用するステップであって、前記パターンは前記装置についての関連情報を記憶するように構成され、前記医療装置は超音波センサを含む、ステップと、  
前記医療装置及び／又は前記センサについての状態、識別、若しくは使用方法のうち一つを決定するために前記関連情報をイメージング装置へ伝えるために、前記センサに接続するコネクタに結合されるリーダ装置によって前記パターンを読み取るステップと、  
前記関連情報に基づいてアラート若しくはアクションをトリガするステップと  
を有する、方法。